

## 7 農 業

## 1 組織形態別農業経営体数

令和元年2月1日現在

区 分	総 数	法人化している									地方 公共 団体 ・ 財産 区	法人化して いない
		小計	農事 組 合 法 人	会 社			各種団体			その 他 の 法 人		
				株 式 会 社	合 名 ・ 合 資 会 社	合 同 会 社	農 協	森 林 組 合	そ の 他			
熊谷市	1,663	39	6	23	—	2	—	—	1	7	—	1,624
旧熊谷市	759	15	1	12	—	2	—	—	—	—	—	744
旧大里町	199	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	199
旧妻沼町	469	14	3	9	—	—	—	—	1	1	—	455
旧江南町	236	10	2	2	—	—	—	—	—	6	—	226

資料：2020年農林業センサス

## 2 主副業別農家数（個人経営体）

令和元年2月1日現在

(単位：戸)

区 分	計	主業	準主業		副業的	
			65歳未満 の農業専 従者がい る経営体	65歳未満 の農業専 従者がい る経営体		
熊谷市	1,614	228	191	113	40	1,273
旧熊谷市	735	69	52	62	17	604
旧大里町	198	12	8	12	5	174
旧妻沼町	455	124	116	17	10	314
旧江南町	226	23	15	22	8	181

資料：2020年農林業センサス

(主業経営体)

農業所得が主（世帯所得の50%以上が農業所得）で、調査期日前1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体をいう。

(準主業経営体)

農外所得が主（世帯所得の50%未満が農業所得）で、調査期日前1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体をいう。

(副業的経営体)

調査期日前1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいない個人経営体をいう。

## 3 経営耕地面積

令和元年2月1日現在

(単位：a)

区 分	総面積	田				1戸当たり
		畑	畑	樹園地	樹園地	
熊谷市	446,225	337,485	105,251	3,489	270.4	
旧熊谷市	230,032	183,734	44,408	1,890	303.9	
旧大里町	39,698	34,675	4,980	43	200.5	
旧妻沼町	117,936	75,167	42,642	127	255.8	
旧江南町	58,559	43,909	13,221	1,429	250.3	

資料：2020年農林業センサス

※ 1戸当たり経営耕地面積は、経営耕地面積 ÷ 農業経営体数で表した。

## 4 借入耕地のある経営体数と借入耕地面積

令和元年2月1日現在

(単位：a)

区 分	合 計		田		畑(樹園地を除く)		樹園地	
	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
熊谷市	701	235,840	541	184,227	355	51,005	7	608
旧熊谷市	293	123,220	264	98,082	105	24,660	2	478
旧大里町	85	12,782	72	10,618	35	2,164	—	—
旧妻沼町	228	62,482	128	44,355	177	18,057	1	70
旧江南町	95	37,356	77	31,172	38	6,124	4	60

資料：2020年農林業センサス

## 7 農業

### 5 経営耕地規模別経営体数

令和元年2月1日現在

(単位：経営体)

区 分	熊谷市	旧熊谷市	旧大里町	旧妻沼町	旧江南町
合 計	1,663	759	199	469	236
経営耕地なし	13	2	1	8	2
0.3ha未満	26	3	0	12	11
0.3～0.5	263	150	31	49	33
0.5～1.0	502	218	73	133	78
1.0～1.5	304	134	43	77	50
1.5～2.0	150	67	12	51	20
2.0～3.0	159	71	14	60	14
3.0～5.0	96	45	7	32	12
5.0～10.0	75	25	12	27	11
10.0～50.0	67	39	6	19	3
50.0ha以上	8	5	0	1	2

資料：2020年農林業センサス

### 6 農業経営組織別経営体数

令和元年2月1日現在

※販売のあった経営体

(単位：経営体)

種 類	熊谷市	旧熊谷市	旧大里町	旧妻沼町	旧江南町
合 計	1,415	623	162	435	195
単 一 経 営	915	383	129	296	107
稲 作	552	314	114	57	67
麦 類 作	37	23	5	6	3
雑穀・いも類・豆類	14	1	—	11	2
露地野菜	238	25	3	194	16
施設野菜	29	8	2	16	3
果樹類	15	2	—	—	13
花き・花木	9	5	2	1	1
その他の作物	3	—	1	1	1
酪農	11	3	1	6	1
肉用牛	3	—	—	3	—
養豚	2	1	—	1	—
養鶏	—	—	—	—	—
養蚕	—	—	—	—	—
その他の畜産	2	1	1	—	—
複 合 経 営	500	240	33	139	88

※ 単一経営・・・主位部門が80%以上

※ 複合経営・・・主位部門が80%未満

資料：2020年農林業センサス

### 7 農産物販売金額規模別経営体数

令和元年2月1日現在

(単位：経営体)

収 入 区 分	熊谷市	旧熊谷市	旧大里町	旧妻沼町	旧江南町
計	1,663	759	199	469	236
販売なし	248	136	37	34	41
50万円未満	512	268	83	69	92
50万円～100万円	273	131	47	57	38
100万円～300万円	305	123	21	123	38
300万円～500万円	99	29	5	54	11
500万円～1000万円未満	114	31	4	68	11
1000万円～3000万円未満	89	32	1	52	4
3000万円～5000万円未満	17	6	1	10	—
5000万円以上	6	3	—	2	1

資料：2020年農林業センサス

## 8 農業労働力(農業経営体)

令和元年2月1日現在

(単位：経営体、人)

区分	経営者		雇用者					
	実経営体数	実人数	雇い入れた実経営体数	実人数	常雇い		臨時雇い	
					雇い入れた実経営体数	実人数	雇い入れた実経営体数	実人数
熊谷市	1,663	3,952	147	654	34	116	136	538
旧熊谷市	759	1,929	66	267	13	37	60	230
旧大里町	199	463	7	17	1	3	6	14
旧妻沼町	469	1,056	57	299	16	66	54	233
旧江南町	236	504	17	71	4	10	16	61

資料：2020年農林業センサス

## 9 農業生産関連事業を行っている経営体の事業種類別経営体数(農業経営体)

令和元年2月1日現在

(単位：経営体)

区分	事業種類別(複数回答)					
	農産物の加工	小売業	観光農園	貸農園・体験農園等	再生可能エネルギー	その他
熊谷市	37	45	4	1	5	10
旧熊谷市	17	25	2	0	4	4
旧大里町	3	5	0	0	0	0
旧妻沼町	7	5	0	1	1	6
旧江南町	10	10	2	0	0	0

資料：2020年農林業センサス

## 10 農産物出荷先別経営体数(農業経営体)

令和元年2月1日現在

(単位：経営体)

区分	計	農産物の販売なし	農産物の販売のあった経営体	農産物の出荷先別(複数回答)				
				農協	農協以外の集出荷団体	卸売市場	小売業者	食品製造業・外食産業
熊谷市	1,663	248	1,415	1,002	101	273	159	42
旧熊谷市	759	136	623	493	36	40	62	15
旧大里町	199	37	162	110	12	6	39	4
旧妻沼町	469	34	435	231	42	225	50	16
旧江南町	236	41	195	168	11	2	8	7

区分	農産物の出荷先別(複数回答)					
	消費者に直接販売	自営の農産物直売所	その他の農産物直売所	インターネットによる販売	その他の方法	その他
熊谷市	343	81	129	9	150	121
旧熊谷市	149	45	42	1	71	73
旧大里町	31	5	12	1	16	20
旧妻沼町	104	16	49	6	45	15
旧江南町	59	15	26	1	18	13

資料：2020年農林業センサス

## 7 農業

### 1 1 農産物販売金額1位の出荷先別経営体数(農業経営体)

令和元年2月1日現在

(単位：経営体)

区 分	農産物の販売のあった経営体	農産物販売金額1位の出荷先別						
		農協	農協以外の集出荷団体	卸売市場	小売業者	食品製造業・外食産業	消費者に直接販売	その他
熊谷市	1,415	876	59	211	87	8	112	62
旧熊谷市	623	458	22	26	32	1	45	39
旧大里町	162	99	9	3	29	1	11	10
旧妻沼町	435	166	23	182	21	5	32	6
旧江南町	195	153	5	0	5	1	24	7

資料：2020年農林業センサス

### 1 2 米・麦の収穫量の推移

(単位：ha、ト)

年 次	水 稻		麦					
	作付面積	収穫量	小 麦		六条大麦		二条大麦	
			作付面積	収穫量	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量
平成26年	2,380	10,700	1,690	6,380	82	381	157	525
27	2,090	9,210	1,640	7,510	82	435	156	629
28	2,000	9,240	1,670	6,730	80	325	155	587
29	2,020	9,530	1,680	7,020	83	324	156	565
30	2,060	9,640	1,640	6,230	82	437	156	562
令和元年	2,070	9,440	1,630	7,260	88	339	156	421
2	2,070	9,630	1,610	6,350	86	408	157	498
3	1,920	8,870	1,640	6,390	86	453	152	593

資料：埼玉農林水産統計年報

※ 六条大麦とは普通食用にする小粒のもので、二条大麦とはビール麦のことである。

### 1 3 用途別農地転用状況の推移

(面積単位：㎡)

年 次	転用面積総数	用 途 別						
		住宅用地	公的施設用地	工鉱業用地	商業サービス業等用地	その他の業務用地	植林	その他分類不能・不明
平成26年	321,220	120,770	11,640	—	22,380	166,420	—	—
27	280,410	133,880	8,500	200	17,640	119,460	—	720
28	286,330	110,030	16,100	7,460	47,570	105,180	—	—
29	290,972	115,020	74	452	23,289	152,137	—	—
30	297,350	122,132	2,935	3,401	9,759	159,123	—	—
令和元年	216,386	175,304	4,061	—	11,445	25,576	—	—

資料：埼玉県統計年鑑

※ 農地法第4条及び第5条による届出及び許可、その他の転用面積

※ その他分類不能・不明には、農地一時転用を含む。